

女性・母親・会社員の視点から小平の“未来”を創造します！



竹井 よこ通信

発行元 小平の未来づくりネットワーク 代表 竹井 ようこ

第2号 (2015年2月発行)

小平の未来づくりネットワーク
〒187-0041 小平市美園町1-1-15
TEL/FAX: 042-207-1232
E-mail: info@takeiyoko.com
公式HP: http://takeiyoko.com/

無所属

私たちは小平のことをどこまで知っているだろう？ 住みやすくしたい！でもどうすれば・・・？

「自分の住む街をより良くしたい！」・・・それは誰もが願うことです。しかし、今、小平で何が起きていて、何が足りなくて、何が充実しているのかご存知でしょうか。「市議会だより」は配られています、どこかイメージが持てないかもしれません。「竹井ようこ」は「竹井ようこ通信」などを通じて、もっと身近に感じられる市政をめざします。

小平の活性化を願う一人として、女性の力が小平で社会でもっと活用されるためには、共働き夫婦のみならず、誰もが子どもを産み・育てやすいまちにしていく必要があると考えます。以下は実現したい環境整備の一例です。

○育児と仕事の両立のために、保育園・学童保育の質向上は不可欠

「認可保育園に入れるか」、「小1の壁」・「小4の壁」・・・、子供を預けるにあたっての不安はつきません。また、今の仕組みにおいて、出産のために退職せざるを得なかった母親が子供を預けてふたたび働き始めたい時や、介護で保育園を利用したい時、自治体のサポートは十分でしょうか。小平には小学生就学前までの一時預かり、3年生までの学童クラブはあるものの、対象年齢以外の子供をかかえる両親の「困った」への対応は道半ばです。「竹井ようこ」は、例えば、柔軟な延長保育の導入、現状の学童保育の形にこだわらない1年生から6年生までの保育のあり方など、皆さんと意見・論議を交わしながら、一つ一つの課題について解決・改善をめざします。

○不妊治療には、時間もお金もかかります

不妊治療を受ける方は年々増加しています。治療に必要な費用は平均140万円とも言われていますが、その助成は自治体によりまちまちです。東京都の助成金を越える実費部分について、東大和市や武蔵村山市では、追加助成が行われており、小平でも同様の支援が必要と考えます。

【参考】不妊治療における自治体助成金の状況

東京都における不妊治療助成金	市および区の不妊治療助成金			
	東大和市 武蔵村山市	杉並区	世田谷区	港区
15万/回	3万/回	5万/回	10万/回	30万/年
所得制限(730万)、年齢制限(43歳未満)、回数制限(年齢により通算3または6回)あり	都助成金と併用し実費支払い部分に対し助成	都助成金と併用し実費支払い部分に対し助成	都助成金と併用し実費支払い部分に対し助成	左記同様または、所得制限無の為、単独申請により助成(通算5年迄)

*治療内容により上限金額が異なりますが最大金額を記載。東京都福祉保険局、区市HP参照の上作成。詳細は各自自治体へ問い合わせ願います

「竹井ようこ」街頭演説中

朝や夕方を中心に、小平市内の駅前などで街頭演説を実施しています。



【「小1の壁」とは】
延長保育(1時間)を含む保育園時間は「朝7時から夜7時」だが、小学校+学童保育の時間は「朝8時から夜6時」。小学生になることで延長保育がなくなるため、両親が働き方を見直す必要があること。

【「小4の壁」とは】
自治体が運営する学童保育施設の多くが小学4年生以上を預からないため、子どもたちの放課後の居場所や預け先がなくなり、仕事と子育ての両立が困難になること。

「竹井ようこ」は、女性・母親・会社員としての豊富な経験を活かして、将来を見据えた小平の未来づくりに取り組んでいきます。

「竹井ようこ」はめざします！

1. 「子育てナンバー1」のまちに！
2. ワーク・ライフ・バランスが実現できるまちに！
3. グローバルで通用する人材が育つまち、若者が住み続けたいと思えるまちに！
4. 高齢者を孤独にしないまちに！
5. 最先端ICT（情報通信技術）の活用で人と人をつなぐまちに！



「竹井ようこ」のプロフィール

小平市仲町在住

【略歴】

1966年 1月28日 滋賀県生まれ
名古屋市立菊里高校卒業
南山大学外国語学部英米科卒業

1988年 4月 日本電信電話(株)入社
国際部などで業務経験を積む

1991年 4月 (株)情報通信総合研究所出向
Didier & Associates法律事務所(ベルギー)派遣
欧州各国での情報通信政策について調査・分析

1994年 6月～98年 9月 出産・育児のため休業等
職場復帰後は育児に仕事に多忙な日々を過ごす

1999年 7月 NTTコミュニケーションズ(株)
情報通信の最前線で事業企画・法務などの業務に従事し、現在に至る

家族：夫、長男(大学生)、長女(高校生)、柴犬(5歳)
趣味：スポーツ観戦(ラグビー、バスケット、ラクロスなど)、社会派ドラマ鑑賞
好きな食べ物：鶏肉とこんにゃくの煮物(亡母のレシピ)
資格：中学校・高等学校教諭免許状(英語)
二級知的財産管理技能士

2児
の母



女性・母親・会員の視点。

弁士 小平の未来づくりネットワーク 代表

竹井ようこ

明日の
小平政策
プロジェクト

演説会 2015年5月23日(土)午後8時 小平駅南口

ともに進めよう！
未来へつなぐまちづくり

弁士 千葉市長
熊谷俊人

ご自宅でのポスター掲示等
にご協力をお願いします

あなたの「声」をお寄せ下さい

小平市政をこうしてほしい！

竹井ようこ「小平の未来づくりネットワーク」

〒187-0041 小平市美園町1-1-15 TEL/FAX:042-207-1232

E-mail: info@takeiyoko.com

公式HP: <http://takeiyoko.com/>

編集後記



「竹井ようこ」はほぼ毎日、小平市内の駅前などで街頭演説を実施しています。

皆さまからのご声援をいただくと、エネルギーが湧いてきます。あまりの寒さに固まってしまいそうな朝もありますので、お見かけになりましたら、ぜひお声掛け下さい！